



# SAKURA II



## 紀伊半島一周 最高の修学旅行!

快晴の「千畳敷」  
全員で記念撮影♪



日程や行程を何度も変更して、ようやく実現した修学旅行。9月28日～30日の間、3年生76人全員で、青空の広がる和歌山県を訪れました。学校ホームページでも紹介しましたが、穏やかに満ち足りた3日間でした。

### 【1日目】

和歌山城⇒ポルトヨーロッパ⇒紀州梅干館  
(宿泊:Hotel&Resorts 和歌山みなべ)

### 【2日目】

三段壁洞窟⇒千畳敷⇒アドベンチャーワールド  
(宿泊:南紀白浜マリriottホテル)

### 【3日目】

南方熊楠記念館⇒白浜エネルギーランド⇒  
トルコ記念館⇒那智の滝

- ◆天下の名城「和歌山城」は圧巻でした。
- ◆梅干しの産地「みなべ町」に梅林がたくさんあるのは言うまでもありませんが、「うめ課」があるということを知ってびっくり!梅干館では梅ジュース体験をしました。10月8日には梅ジュースができてあがりです。

- ◆ポルトヨーロッパやアドベンチャーワールド、白浜エネルギーランドでは子どもたちがリラックスしてグループ活動を楽しみました。無邪気な笑顔がたくさん見られて嬉しかったです。
- ◆千畳敷では参加者84人全員で記念撮影できたことが何よりの思い出です。
- ◆天才学者と呼ばれ、日本の博物学の先駆者でもあり、国際的に活躍した南方熊楠の足跡をたどったことも印象深いです。
- ◆明治23年9月に熊野灘でエルトゥール号が座礁した事故で大島の人々が人命救助にあたったことがきっかけで、トルコと日本の国際交流が始まったと知ったことも大きな収穫です。
- ◆最終目的地の那智の滝は水量も豊富で荘厳。見応え十分でした。

.....

どの見学地も内容が充実していて大満足。これまでの3年生の子どもたちの頑張りにもびんりの修学旅行になりました。保護者・関係者の皆様にご理解とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

# ミッション 3つの Mission 達成!

出発前の結団式で、3年生のみんなに3つのMissionを伝えました。

## ①「仲間を大切にしながら楽しむこと」

旅行中、3年生は元気いっぱい、笑顔いっぱいでした。バスの中でも、集団で移動するときも、グループ活動のときも、ホテルでもその様子は変わりませんでした。

## ②「ありがとうという言葉がたくさん使うこと」

バスを降車するとき、添乗員さん、ホテルの人や店員さんにお世話になったとき、写真撮影のとき…たくさんの「ありがとうございます。」を耳にしました。当たり前のことが当たり前に行えることが気持ちのよいことだと再確認しました。

## ③「様々な職業人について学んでくること」

帰ってきてからワークシートに書いた内容を見せてもらいました。旅行中、様々な職業人に出会った3年生が、どんなふうに見ているのか確かめてみました。

### ●3年生の印象に残った職業人の方々●

#### 1位 バスのガイドさん ⑯

3日間、笑顔を絶やさず、和歌山県の案内や安全管理も細かくリードしてくださった。

#### 2位 ツアーコンダクターさん(添乗員さん) ⑬

先生たちに確認しながら汗だくになって先に走って気を配ってくださり親切だった。

#### 3位 バスの運転手さん ⑪

長い距離を運転するだけでなく、和歌山城で「うめちゃん」を呼んでくださった。

#### 4位 ホテルの従業員さん ⑧

部屋の掃除が行き届いていて快適だった。食事のときもとても親切にしてくださいました。

#### 5位 遊園地のパフォーマーさん ⑦

イルカショーが想像以上だった。ショーに1回1回魂を込めているのを感じた。

ほかにも、動物の飼育員さん、2つの記念館の学芸員さん、アトラクションの安全確認をする人、ホテルの調理師さん、店員さん、そして先生などが書かれていました。

職場体験ができなかったみんなにとって、この視点をもって旅をすることには意味があったと思います。

3年生らしい「優しい」視点を感じることができました。



ありがとうございました  
心地よく過ごせました  
できました。



きらきらの思い出をエネルギーにして次のステージへ!